

各位

2024年6月14日

株式会社サーラコーポレーション

「Kepple Liquidity 1号投資事業有限責任組合」への出資について

株式会社サーラコーポレーション（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：神野吾郎）は、このたび株式会社ケップルグループ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：神先孝裕、以下「ケップルグループ」）が運営する Kepple Liquidity 1号投資事業有限責任組合（以下、「Kepple LF1」）に出資しましたのでお知らせいたします。

サーラグループは、現在取り組む第5次中期経営計画の重点戦略のひとつとして、サーラグループ内外との「共創」による新しい価値創造や社会課題を解決する事業創造を目指しています。

今回出資を行う Kepple LF1 は、数年内の IPO が見込まれるミドル・レイターステージのスタートアップを投資対象とし、既存株主持分を直接セカンダリーで取得する戦略を掲げており、成長が期待できる企業への投資を行っています。これにより、弊社事業と Kepple LF1 の投資先企業との具体的な連携や共創、M&A の機会を創出することで事業成長を目指します。

◇ Kepple Liquidity 1号投資事業有限責任組合 概要

| | |
|---------|--|
| 無限責任組合員 | ケップルリクイディティ1有限責任事業組合 (代表組合員：株式会社ケップルグループ) |
| ファンド設立日 | 2022年6月1日 |
| 投資対象先 | 3年以内のIPOを目指して成長するミドル・レイターステージの国内スタートアップ |
| 存続期間 | 2022年6月から2029年12月末（最大2年の延長有） |
| 特徴 | 主に事業会社・コーポレートベンチャーキャピタルの投資戦略の変更やファンド期限の到来といった投資家の個別事情に対応し、既存株主から成長が期待できる株式を買い取る投資戦略。既存株主の流動化ニーズの受け皿となることで、スタートアップにとっては未上場の段階で成長する期間を提供し、大型の新規上場企業の創出につなげる。 |

◇ 株式会社ケップルグループ 概要

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 商号 | 株式会社ケップルグループ |
| 本店所在地 | 東京都港区虎ノ門五丁目9番1号 麻布台ヒルズ ガーデンプラザ B 5F |
| 代表取締役 | 神先 孝裕 |
| 設立年月 | 2015年2月 |
| 事業業容 | スタートアップとベンチャー投資家のためのインフラ創出 |

<本件に関するお問合せ先 >

株式会社サーラコーポレーション 総合企画グループ（担当）鈴木 （電話）0532-51-1182

以上